



『けんちゃんの朝顔』

校長 横田和長

先日の全校朝礼で、森 大樹 生活指導主任より、交通安全についての安全指導がありました。ご存じのように、先月から自転車でもヘルメットの着用が努力義務となりました。東京都内では平成30年から令和4年中に、ヘルメット着用状況別の致死率は非着用時が着用時の約2.3倍にもなっていたのです。大切な命を守るため、家族のためにも着用を心がけていきたいものです。さて、皆さんは『交通安全の朝顔』を御存知でしょうか。実は毎年この『交通安全の朝顔』を育てています。もしかしたら、富士見丘地域の方の中にも、この『交通安全の朝顔』を育てていらっしゃる方もいるかもしれません。

実はこの『交通安全の朝顔』を育てるきっかけとなったのが、前任校で行ったいのちの教育講演会で講師としてお招きした 高田 香 様です。高田講師の願いのこもった『交通安全の朝顔』について御紹介します。

平成28年2月15日に青信号で横断中の当時小学校1年生の御長男、けんちゃんが、右折してきた貨物自動車に衝突され亡くなられました。高田講師はその御長男のお母様です。高田講師は、今でも御子息と同じような事故に合わないようにと学校などで講演を行い、児童、生徒たちに命の大切さを訴えられています。御子息が残された朝顔の種をお住いの御近所や学校などに配り、『けんちゃんの交通安全の朝顔』として啓発されています。この朝顔には、亡くされた御子息様への想いや、朝顔を見ることによって朝の時間でも慌てて行動して事故などに合わないようとの願いが込められています。命は自分だけのものではありません。自分や他の人の命も粗末にしてはなりません。高田講師から教えていただいた命の尊さや想い、願いを富士見丘中の生徒にも伝えていきたいと思えます。

しかし、残念ながら交通事故は後を絶ちません。いじめ、虐待などの悲しい出来事もなかなか減りません。いじめは絶対にしてはならない行為だということ、そしてまた自ら命を絶ってはいけません。自分の命を大切にするとともに、他の人の命も大切にしていかなければなりません。自分の命は、親の愛情が込められています。こうして考えると、その愛情は代々我が子に注がれていることとなります。学校としても受け継がれてきた親の気持ち同様、生徒達に愛情と真心をもって接していきます。

ただ生きている中で、いつも楽しいことばかりではないことも現実です。つらいこと、悲しいこと、あきらめたいこと、投げ出したくなるようなときもあります。すべて乗り越えられればいいのですが、いつもそうとは限りません。自分の気持ちがどんなに打ちひしがれるようなときがあったとしても、親や友人や先生たち、場合によっては地域の方々など誰かがきつと支えてくれます。困ったときは必ずSOSを出してください。担任や副担任、校長でも構いません。必ず解決に導くよう全力で支えます。決してあきらめず、ちょっと立ち止まって別な角度から物事をみると、また別な方法が見つかったりするものです。人に話せば、苦しいことは半減し、夢や希望や嬉しいこと、楽しいことは倍になることもあります。これは生きていてこそ味わえるものです。そしてその先にさらに成長した自分があるはずです。もし何か心配なことやいじめなどの情報を得たときにはすぐに連絡、相談してください。

今年も朝顔を育てます。育ててみたいという生徒、保護者、地域の方、ぜひ校長まで御連絡ください。

1学年 フレンドシップスクール 令和5年4月26日・27日

4月26日(水)、27日(木)の1泊2日でフレンドシップスクールを実施しました。

出発当日はあいにくの天気で朝から大雨が降りましたが、余裕をもって集合する生徒ばかりで頼もしさを感じるよいスタートになりました。

今回は、茨城県の朝日里山学校での体験活動を中心に行いました。1日目には ①縄なえ体験 ②林業体験 ③宿でのレクリエーション、2日目には ①飯盒炊さん ②体育館でのレクリエーション。どのプログラムも一生懸命に、楽しみながら体験していました。特に印象に残っているのは林業体験とレクリエーションでの姿です。林業体験は雨天だったため里山学校の方々が体育館内に丸太をご用意してくださりました。のこぎりで力いっぱい切ると豊かな木の香りが体育館を包み、

1日目



①縄なえ体験



②林業体験



③宿でのレクリエーション



「ああ、いい香り、癒される。」という声があがりました。

また、多くの生徒が驚いていたのは、水分をたっぷり含んだ幹のつるりとした感触です。乾燥する前の木に触れるのは都会ではなかなかすることのできない体験です。五感で自然を感じる素晴らしい体験となりました。また、レクリエーションではグループ対抗クイズ大会や、ドッジボール、しっぽとりなどを行いました。仲間と一緒に全力で楽しみ、全力で悔しがる、1年生の生み出す大きなパワーを感じました。

フレンドシップスクールについて自分なりに振り返って見た時に、入学して間もない4月中に行うことの意義を改めて感じます。『様々な小学校から集まった新しい仲間とともに、体験を通して協力することの大切さを学ぶ。』『中学生として、自分自身の成長や目標を実感する。』そのような意味で、大きな成果、課題を得た行事となりました。

始まったばかりの中学校生活。今後の学校生活や行事でも1年生の良さを生かし、「本気」で取り組む学年を目指していきます。今後も御支援、御協力の程よろしく願いいたします。

2日目



①飯盒炊さん



②体育館でのレクリエーション





生徒総会 ～自分たちの手で学校生活を創る～

5月13日(土)に生徒総会が行われました。生徒会、各委員会より前期の活動方針が示され、事前にクラスで議案書討議を行い、質問事項を整理しました。各クラスからは代表者が出て意見や要望、質問を行いました。活発な意見が出ていました。

学校生活は、まさに一人一人が当事者意識をもち、自分ができること、またみんなのためにとって良いことを考えていくことで変えていくことができます。自分たちの身近なことで、何か困っていたり、何か疑問があったりしたら、ぜひ考えてみてください。校則についても、「なぜこんな校則があるのだろう?」とか「この校則は今の富士見丘中に必要なのだろうか?」など、きっと感じるものがあるはずです。ぜひそうした意見を生徒の皆さんで考えていってほしいです。委員会の皆さんも是非リーダーシップを発揮して、自分たちの手で、住みよい学校を創っていきましょう。

H・S・T ～富士見丘中学校 花育て隊!～

今年度もH・S・T、すなわち、花(HANA)・育て(SODATE)・隊(TAI)の活動が始まりました。

この活動では、学校支援本部JOINTの皆様の御協力をいただいて、富士見ヶ丘駅の近くの月見橋のプランターに花の苗を植えて、育てています。先日、プランターの花を取りました。これから花を植えます。そして、有志で参加する生徒たちは水やりなど花の世話をします。月見橋の花々はそこを通る人々の心を和ませてくれるものと信じています。

コロナ禍で、以前より参加者が少なくなっているのが現状ですが、だんだんと参加生徒が増えてくることを期待しています。そして、月見橋を通る地域の皆様の心を和ませてくれるものと信じています。是非、月見橋をお通りの際は御覧ください。また、生徒たちの活動中にお通りの際は励ましていただきますようお願いいたします。富士見丘中学校は今後も地域に『貢献する学校』を目指していきます。



校舎お別れイベント計画始動

今年度は、校舎の仮移転・改築の年です。学校ではその準備を少しずつ進めている状況です。

いくつか準備しているものの中で、生徒会と、地域の青少年委員の皆さまと、現校舎とのお別れイベントの計画を進めているところです。慣れ親しんだ学び舎。保護者、地域の皆様もこの学び舎を卒業された方も多いと思います。9月には生徒向け、そして、地域の皆様向けのイベントを計画しています。これまでの富士見丘中の歴史を振り返るコーナーを作りたいとか、映えるアートを描きたいなど、そのアイデアは様々です。今後も情報をお知らせしていきます。

6月の行事予定



月	日	曜日	行	事
6	1	木	修学旅行（3年）始	
	2	金	修学旅行（3年）	
	3	土	修学旅行（3年）終	
	4	日		
	5	月	都学力調査（2年）	振替休業日（3年）
	6	火	全校朝礼	
	7	水	B時程 安全指導 ④カット・午前授業	杉教研
	8	木	歯科検診 常任委員会 ②カット	納付金給食費引き落とし日
	9	金		
	10	土		
	11	日		
	12	月	学年朝礼（3年）	都学力調査（1年） 職場体験事前訪問（2年）⑤⑥
13	火			
14	水		職員会議	
15	木			
16	金	B時程 評議会		
17	土	B時程 土曜授業 進路説明会（3年）③	引き渡し訓練 11:35～ ≪校庭調査：終日校庭は使えません。登下校時については追って連絡します。≫	
18	日			
月	19	月	生徒朝礼	区学力調査
	20	火	水泳指導始	
	21	水	いのちの安全教育（道徳）⑤	
	22	木		
	23	金	音楽鑑賞教室（2年・正装・午前）	
	24	土		
	25	日		
	26	月	第1回定期考査（数学・社会・保体）	CS会 15:30～
	27	火	第1回定期考査（英語・音楽・美術）	
	28	水	第1回定期考査（国語・理科・技家）	区意識調査1回目（2年）⑤
	29	木	領域別テスト（3年）	区意識調査1回目（3年）⑥
	30	金	赤ちゃんふれあい体験・いのちの教育（3年）	



熱中症と冷房とマスク

5月8日から新型コロナウイルス感染症は「5類」に移行されました。しかしその5月以降、国内の学校でインフルエンザと新型コロナによる学級閉鎖が相次いでいます。本校では第2学年の2学級が5月30日から3日間、学級閉鎖となりました。

いま感染者が増えている理由の1つに、冷房を効かせ過ぎて鼻や喉の粘膜の機能が低下しているためというものがあるそうです。熱中症対策、冷房対策、感染症対策、夏にむかってマスクの着脱と使い分けは、服装を同じようにTPOを意識して行うようになってきたのかもしれない。

